

教科	理科	科目	化学
年次	3 年次・文理	単位数	4
教科書	新編 化学（数研出版）		
副教材	化学研究ノート（博洋社）		
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・化学現象に関する知識を定着させる。 ・化学現象を理解するとともに、計算力・考察力を身につける。 		

期間	教科書 範囲	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初～ 前期中間考査	p 7 1～ p 1 0 3	<ul style="list-style-type: none"> ・エンタルピー ・ヘスの法則 ・反応熱の計算 ・電気分解と工業的利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・エンタルピー変化からエネルギーの流れを理解できる。 ・ヘスの法則（生成熱、燃焼熱）を使った計算ができる。 ・電池反応の電子の流れを理解できる。 ・電気分解の生成物を予測できる。 	日々の演習 課題 定期考査
～前期期末考査	p 1 0 4 ～ p 1 4 5	<ul style="list-style-type: none"> ・反応速度の因子（温度・濃度・触媒） ・平衡定数と反応の進行 ・エネルギー図 	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフから反応速度を読み取ることができる。 ・触媒、温度による平衡の変化を説明できる。 	日々の演習 課題 定期考査
～後期中間考査	p 1 4 6 ～ p 2 0 3	<ul style="list-style-type: none"> ・無機元素(H、O、N、Cl、Na、Ca、Al、Fe、Cu など) ・気体の製法・確認・反応性 ・沈殿反応 	<ul style="list-style-type: none"> ・各元素の性質・製法・反応性を理解できる。 ・中和、沈殿、気体発生の反応式を書くことができる。 ・陽イオン、陰イオンの系統分析ができる。 	日々の演習 課題 定期考査
～年度末	p 2 0 4 ～ p 2 6 7	<ul style="list-style-type: none"> ・炭化水素（アルカン・アルケン・アルキン） ・官能基（アルコール・カルボン酸・エステルなど） ・合成・異性体・構造決定（分光、反応式） 	<ul style="list-style-type: none"> ・官能基から物質の性質を説明できる。 ・構造異性体の判別と命名ができる。 ・簡単な構造決定問題に取り組むことができる。 	日々の演習 課題 定期考査

